

2006 年度 小委員会活動成果報告

(2007 年 2 月 6 日作成)

小委員会名	各種補強組積造設計法小委員会		主 査 名：菊池 健児 就任年月：2005 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (壁式構造運営委員会)		委員長名：和田 章 主 査 名：山崎 裕
設 置 期 間	2005 年 4 月 ~ 2009 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>[目的] 各種補強組積造の構造設計法の再点検を行い、相互に整合性ある合理的な設計法を検討する。</p> <p>[活動計画]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2005 年度：各種補強組積造設計法の資料収集 ・ 2006 年度：各種補強組積造設計法の再点検・再評価 ・ 2007 年度：補強組積造の共通的设计手法の検討と新しい設計法の骨子の作成 ・ 2008 年度：各種補強組積造の新しい設計法の提案 		
委員構成 (委員名(所属))	<p>委員公募の有無：無</p> <p>主査：菊池健児(大分大学), 幹事：加村隆志(日本工業大学), 松村 晃(神奈川大学) 委員：青木功(エスビック), 五十嵐泉(神奈川大学), 植松武是(北海道立北方建築総合研), 大塚貴裕(久保田セメント工業), 黒木正幸(大分大学), 富岡俊輔(赤城商会) 浪田裕之(構造計画研究所), 西山光昭(日本工業大学), 根井 浩, 信澤宏由(前橋工科大学), 前田敏雄(前田建築構造事務所)</p>		
設置 WG (WG 名:目的)	なし		
2006 年度予算	400,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv.aij.or.jp/kouzou/s5/organ/organ.html	

項 目	自己評価
委員会開催数	7 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	<p>1. わが国おける各種補強組積造の設計規準・指針等を収集し、各種補強組積造の耐震設計をはじめとした構造設計法について相互比較を計画どおり行った。</p> <p>2. 米国の組積造設計規準の和訳を行い、わが国の各種補強組積造の設計法と比較検討を計画どおり行った。</p>
委員会活動の問題点・課題	